

# はんだ付コンテスト予選要綱

この度は、はんだ付コンテスト日本代表選考会の予選への応募ありがとうございます。  
本予選は、コンテスト参加者のはんだ付の基本的な技量を確認し、9月18,19日に名古屋にて開催される、世界大会へ向けての国内予選参加者を決定することが目的となります。  
つきましては、本要綱に従い試験課題を作成・送付くださるようお願いいたします。

## 1. はんだ付仕様

- 1) はんだ付作業：はんだこてによる手作業にて実施。
- 2) 工具等：通常参加者がお使いの工具を使用する。  
\* はんだこてに関しては、IPC J-STD-001G の付属書Aを参照してください。
- 3) 作業者：コンテスト参加本人が作業すること
- 4) 作業時間：60分とする。(段取り、部品確認時間を除く、はんだ付実作業)  
作業時間が60分を超えた場合、その時点で作業を中止し、  
未完成のまま提出してください。  
作業時間が60分以内で終了した方は、その終了時間を報告書に記載。  
60分で終わらない場合は、60分と記載する。
- 5) 使用はんだ：鉛フリーはんだ使用  
メーカ不問、線径は、Φ0.3、Φ0.6を推奨する。
- 6) フラックス：使用は自由、種類はロジン系の液体フラックス、
- 7) 洗浄：必ず洗浄のこと。アルコール等で手洗浄。洗浄機投入及び超音波洗浄は不可

## 2. 注意事項

- 1) 作業時間を計測し、申告書に記載する。  
\* 準備・部品確認作業を除く実際のはんだ付作業時間を測定。
- 2) 部品紛失・破損について：交換は行いません、その旨申告用紙に記載しそのまま提出。
- 3) 作業や部品に関するお問い合わせにはお答えできません。

## 3. 判定基準

- 1) 本採点は、IPCのコンテスト規範に則り行います。
- 2) IPC A-610G のクラス3が目標となります。
- 3) 予選結果は、合否のみの連絡で得点・順位に関しては公表いたしません。

## 4. 国内大会本選について

- 1) 国内大会本選は、2019年9月18, 19日の両日開催、名古屋ネプコン会場にて実施します。翌20日に入賞者の発表を行います。  
本予選出場者の皆様は、予選合格した場合、国内大会本選への参加資格を

得られます。

\*現時点で国内大会に参加できない場合は、予選参加をご遠慮ください。

- 2) 今回の予選ははんだ付だけですが、国内大会は、リワーク（部品取り外し、再取付）が課題となります。
- 3) 国内大会は、材料・工具は全て会場設置の指定品となります。

## 5. 返送方法

予選課題基板をはんだ付作業後、本要綱次頁にある「梱包返送のイメージ図」を参考にし、7月30日（必着）までに下記へご返送ください。（返送費はご負担ください）

## 6. 返送先

株式会社ジャパンユニックス  
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-21-25  
IPCグループ、HSC係 行

## 7. 返送品一覧

- 1) 課題基板（名前シール貼付：イメージ図参照）
- 2) コンテスト申告用紙（ファイルダウンロード・印刷し、本人記載の上、同梱）

※期限までに未返送の場合、IPCコンテスト要項に基づき、1枚あたり\$100(約11,000円)をご請求させて頂く場合がありますのでご了承ください。

## 8. 今後の日程

- 1) 課題品の返送締め切り：2019年7月30日 必着
- 2) 予選合否連絡 2019年8月末頃  
\*原則ご連絡は、お申し込み時に登録いただいたメールアドレスに連絡します。
- 3) 2019年9月18, 19日国内大会本選出場
- 4) 2019年9月20日 国内大会入賞者発表
- 5) 2019年11月12-15日 IPCはんだ付けコンテスト世界大会（ミュンヘン、ドイツ）※優勝者のみ招待

## 9. お問い合わせ先

株式会社ジャパンユニックス IPCはんだ付けコンテスト運営事務局  
03-3588-0551

※部品の紛失補填、作業・工具および採点基準等に関するお問い合わせには回答しかねますのでご了承ください。

※出荷前検査をしていますが、万が一、基板破損等の初期不良がございましたらお問い合わせください。

以上

## 梱包返送のイメージ図（完成課題基板の発送方法）

下記のイメージ見本を参考に、作業した課題基板を、基板が入っていた静電防止袋に入れ緩衝材で保護し、返送してください。

### <最終梱包状態>



(返送先)

株式会社ジャパンユニックス

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-21-25

I P C グループ、H S C 係 行

### <内包物>



(左から：緩衝材、基板・部品が入っていた静電防止袋、作業した課題基板

### <氏名の記載>



作業した課題基板には、作業した方のお名前が分かるよう、左記を参考に氏名を(マスキングテープ等に)記載して提出してください。

※作業者名がご不明の場合、採点対象外となる可能性がありますのでご注意ください。